

山梨県給食食材放射線検査における笛吹市の結果

検査機関: 中北保健所 検出機器: Naiシンチレーションスペクトロメータ

給食実施者名 (調理場名)	採取日 (食材調達日)	検査日	給食使用日	品名	産地	測定結果(Bq/kg) 放射性セシウム合計 Cs-134 + Cs-137	測定下限値 (Bq/kg) 放射性セシウム 合計値 Cs-134	測定下限値 (Bq/kg) 放射性セシウム 合計値 Cs-137	測定下限値 (Bq/kg) 放射性セシウム 合計値 Cs-134(10Bq) + Cs-137 (10Bq)	備考
一宮学校給食センター	2016/3/1	2016/3/2	2016/3/3	ほうれん草	笛吹市	不検出	10	10	20	
御坂学校給食共同調理場	2016/3/2	2016/3/2	2016/3/3	人参	埼玉県	不検出	10	10	20	
石和北・石和東小学校	2016/3/2	2016/3/2	2016/3/3	きゅうり	笛吹市	不検出	10	10	20	

※1測定下限値とは、検出器が検出できる放射線量の下限です。この数値は食材の種類や検査環境の湿度等によって毎回変化します。

笛吹市では子どもたちの安全安心を第一に考え、暫定規定値以下であっても放射性物質が検出された場合は学校給食への提供はいたしません。

測定下限値の表記について、10月からセシウム(Cs)134及び137については各10Bq/Kg以下、不検出とします。理由はNaiシンチレーションスペクトロメータによる計測は簡易測定法の為、前述の値以下の数値について自然放射線や気候によって誤検出される可能性が否定できないためです。

この検査の目的は、基準値以下であることを確認すること(スクリーニング)が主な目的でありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、ヨウ素131については半減期が8日であり、限りなく原発事故由来の検出が考えられなくなったため、検査項目から削除されました。